

水痘(みずぼうそう)



<水痘(みずぼうそう)とは?>

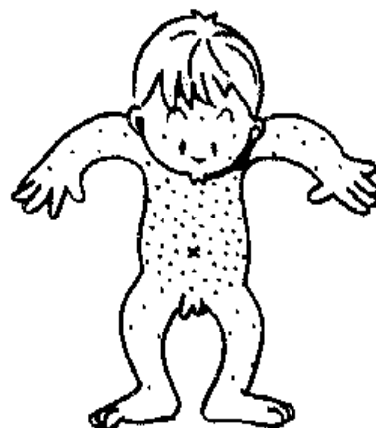
水疱を伴う赤い発疹が、口の中から陰部、頭の中まで全身に出現します。発疹は2-3日でピークになり、その後乾いて黒い「かさぶた」になります。治癒まで5-7日くらいかかります。



<治療>

ゾビラックス・アシクロビン(内服薬)は水痘ウイルスを直接やっつける薬です。

カチリ(白い塗り薬)は発疹が化膿しないように乾かす薬です。発疹のてっぺんに置くように塗って下さい。



<家庭で気をつけること>

- (1)かゆいけど: ひっかいて、かきこわさないように爪は短くしておきましょう。赤ちゃんなら手袋をするのもいいでしょう。
- (2)お風呂: お風呂は入っても差し支えありません。ただし、ゴシゴシこすらないで下さい。入浴後は直ぐに塗り薬を塗って下さい。
- (3)食べ物: 口の中にできると痛いので、しみるもの(塩辛いもの、すっぱいもの)は控えましょう。食べていけないものはありません。



<こんなときは早めに再度診察を>

- (1)発疹が赤くはれて化膿したとき。
- (2)ぼんやり、ぐったり、元気がないとき。
- (3)4日以上熱が続くとき。



<保育園・学校>

水痘になったことを保育園・学校に連絡しておきましょう。5-7日ぐらいたって、ブツブツが全部「かさぶた」になったら、登園・登校して差し支えありません。治癒確認のため5-7日後に再度来院して下さい。



<水痘の予防接種>

接種をお勧めます。理由は、(1)保育園、幼稚園を休まなくてすむ(お母さんも仕事を休まなくてすむ)、(2)顔にできた発疹が化膿すると「あばた」になって残ることがある(とくに女の子は注意)、(3)副作用がほとんどない、です。ただし、任意接種なので自費になります。

☆水痘ワクチンの抗体獲得率は80%程度ですので、20%のお子さんは接種をしてもかかってしまいますが軽症ですみます。